

情報公開（令和4年度）

- 3 令和3年度事業報告
- 4 令和3年度財産目録
- 5 令和3年度貸借対照表
- 6 令和3年度正味財産増減計算書
- 7 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 8 令和4年度事業計画
- 9 令和4年度収支予算書

令和3年度事業報告

<はじめに>

政府によると、「令和3年度は長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下にあるが、令和3年9月末の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の解除以降、厳しい状況は徐々に緩和されており、持ち直しの動きがみられる」と判断されています。しかし、ウクライナへのロシア軍侵攻による世界不安や石油高による諸物価の高騰の為、来年度に向け難しい状況となっています。

このような経済・社会状況のもと、当センターは、通常事業に加え、設立30周年記念事業を行いました。しかし新型コロナ感染拡大により、定時総会書面決議実施、会員親睦旅行延期、役職員研修の延期や設立30周年記念式典中止などの影響がありました。

受注状況においては、昨年度と同様なコロナ感染症の影響を受け、21件の受託件数増と1,239千円の契約金額増に留まりました。又派遣事業も受注件数同数と525千円の契約金額増となりました。その結果、受託事業と派遣事業の契約金額合計は昨年度比1,764千円増の微増となりました。次に財務状況は、事務費率の改定と毎月の収益と費用状況を評価して収支相償を図り、1,316千円の当期経常減となりました。唯し、当期経常減の主原因となった30周年記念事業支出1,579千円は過年度積立金を充てており、単年度で考えれば263千円の当期経常増となります。

次に、安全就業について傷害事故が3件と損害事故が2件発生しました。傷害事故では就業中の接触事故、損害事故では草刈り機の石飛事故が2件発生しました。

1. 事業運営について

(1) 月別受託事業実績及び職種別の実績

令和3年度月別受託事業実績は、新型コロナウイルス感染症の為に契約金額は昨年度同様に減少していますが、昨年に比べ選挙看板設置の受注により微増となりました。その結果、受託件数は2,705件、就業人員は実人員328人・延人員24,775人、契約金額は114,869千円となりました。昨年度契約金額113,630千円に対し、1,239千円増となっています。

月別受託事業実績

(単位：件・人・円)

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人 員	延人員	配分金	材料費	事務費	合計	
4	163	229	1,826	6,845,180	150,553	538,024	7,533,757	219,030
5	234	251	1,910	7,711,317	203,743	591,739	8,506,799	1,336,176
6	278	295	2,236	9,833,538	301,098	759,186	10,893,822	▲ 451,466
7	325	317	2,499	11,350,435	421,317	855,185	12,626,937	877,793
8	295	287	2,278	9,189,250	322,212	702,251	10,213,713	▲ 341,017

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人 員	延人員	配分金	材料費	事務費	合 計	
9	308	260	2,362	10,198,284	305,487	770,668	11,274,439	▲ 403,242
10	273	301	2,347	11,013,230	309,448	958,139	12,280,817	697,217
11	268	328	2,341	10,567,238	275,746	950,508	11,793,492	149,810
12	190	255	1,987	8,297,817	262,694	727,508	9,288,019	96,171
1	109	230	1,584	5,718,918	50,560	527,316	6,296,794	▲ 510,860
2	118	225	1,556	5,740,109	147,483	527,021	6,414,613	▲ 68,085
3	144	249	1,849	7,003,590	108,786	633,353	7,745,729	▲ 362,224
計	2,705	328	24,775	103,468,906	2,859,127	8,540,898	114,868,931	1,239,303
昨 年	2,684	307	24,473	101,211,187	2,700,905	9,717,536	113,629,628	
比 較	21	21	302	2,257,719	201,222	▲ 1,176,638	1,239,303	

* 就業実人員計は、各月実人員の計ではなく、年間実人員を示す。

(2) 職種別の実績状況

職種別の実績は次表の通りです。県知事及び衆議院議員選挙看板建て就業によりサービス分野が2,788千円増となりました。一方、事務分野は402千円減、農林漁業は1,169千円減と大きな減少となりました。

職 種 別 の 実 績

(単 位 : 件 ・ 円 ・ 人)

職 種	受注 件数	契約金額			う ち 配分金	就労 延人員	昨年度 比較	
		公共事業	民間事業	計				
事務的	11	412,153	1,025	413,178	378,807	99	▲ 402,342	▲ 49.3%
販売	3	0	307,733	307,733	284,272	58	209,641	213.7%
サービス	68	21,826,439	12,390,594	34,217,033	31,279,696	6,005	2,788,146	8.9%
農林漁業	423	805,884	13,753,499	14,559,383	12,775,422	1,552	▲1,169,294	▲ 7.4%
生産工程	13	52,433	3,277,700	3,330,133	3,011,931	499	127,385	4.0%
建設・ 採掘	12	202,237	301,044	503,281	436,980	86	▲ 69,018	▲ 12.1%
運搬・ 清掃・ 包装等	879	19,899,485	41,638,705	61,538,190	55,301,798	16,476	▲ 245,215	▲ 0.4%
合 計	1,409	43,198,631	71,670,300	114,868,931	103,468,906	24,775	1,239,303	1.1%

(3) 年度別派遣事業の動向

派遣契約は、受注件数同数、契約金額525千円増、就業実人員2人増となりました。新型コロナウイルス感染症の為に契約高は、昨年同等に留まりました。一昨年度は派遣の契約額が請負・委任契約額の半分まで増加しましたが、新型コロナウイルス感染症と令和2年4月からの派遣労働の同一労働同一賃金化の影響により減少したと考えています。来年度を予測すると、本年度の新型コロナ関連契約額が全体の7.8%で4,324千円有る事から、新型コロナが収束しても一昨年同等まで契約高が戻ることは難しい状況です。

年度別 派遣事業の動向

単位 (件・千円・人・千円・千円)

年度	受注 件数	事務費	就業実人員	契約高	契約高 対前年比
24	20	1,076	8	11,195	
25	5	169	15	2,823	△8,372
26	32	1,079	30	11,574	8,751
27	43	2,012	40	18,904	7,330
28	48	2,952	45	29,964	11,060
29	69	4,038	67	41,272	11,308
30	87	4,860	79	49,228	7,956
元	96	6,465	99	60,475	11,247
2	116	5,908	108	54,979	△5,496
3	116	5,598	110	55,504	525

(4) 令和3年度理事会開催状況

本年度は7回の定例理事会を開催し、次の決議と協議(主項目)を行いました。

開催日時	内 容
第1回 令和3年4月26日 (月)	決議事項 ① 入会員の承認結果報告について ② 令和2年度事業報告について ③ 令和2年度収支決算並びに監査報告について ④ 令和3年度会費について ⑤ 設立30周年事業記念式典実施について ⑥ 令和3年度定時総会の開催について
第2回 令和3年5月27日 (木)	協議事項 ① 令和3年～4年度 理事長 副理事長 常務理事選任

<p>第3回 令和3年6月28日 (月)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について 協議事項 ① 地域班活動及び地域班長について ② 各部会・委員会活動及びスケジュールについて</p>
<p>第4回 令和3年8月23日 (月)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について 協議事項 ① 地域班活動及び理事の役割について</p>
<p>第5回 令和3年11月5日 (金)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 要綱第3号「地域班運営要綱」改定について ③ ゆうちょ銀行配分金振り込み手数料の会員負担について 協議事項 ① 基準第2号 適正就業基準の長年就業運用について ② 空き家等の管理に関する協定書」締結について及び、「空き家・空き地状況報告サービス」実施について ③ 来年度配分金改定について</p>
<p>第6回 令和4年1月21日 (金)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 議案第2号 第3四半期事業状況について ③ 令和3年度収支補正予算(第1号)について ④ 丹波篠山市との空き家等事業協定締結について ⑤ 令和4年度会費及び保険料について ⑥ 役員賠償保険加入及び役員負担について ⑦ 規定第7号「旅費規程」(出張)改定について 協議事項 ① 来年度事業計画案について ② 役職制度及び手当改定について ③ 令和4年度配分金について</p>
<p>第7回 令和3年3月30日 (水)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 令和3年度収支補正予算(第2号)について ③ 令和4年度事業計画について ④ 令和4年度収支予算について ⑤ 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて ⑥ 令和4年度配分金について ⑦ 手当改定について ⑧ 規程第2号「入会及び退会に関する規程」改定について 協議事項 ① 丹波篠山市への情報共有活発化について</p>

(5) 令和3年度会議及び業務の開催状況

本年度は、次の会議及び業務をおこないました。

月日	会議名	月日	会議名			
4	1	辞令交付	10	29	親睦グラウンドゴルフ	
	7	新任理事予定者会議		29	地域班長・理事合同会議	
	20	入会説明会	11	5	上期監査・第5回理事会	
	26	決算監査		11	但丹ブロック事務担当者研修会	
	26	第1回理事会		19	入会説明会	
5	20	入会説明会	11	24	剪定講習（雑木）	
	21	理事長兵シ協第1回理事会		25	基礎体力づくり研修会②家事支援講習会（料理）	
	27	令和3年度定時総会・第2回理事会		26	剪定講習（松）	
6	15	理事長 兵シ協定時総会	12	30	基礎体力づくり研修会③（史跡巡り）	
	18	入会説明会		3	但丹ブロック会議	
	28	第3回理事会		8	笑い文字講座 初級	
7	9	果樹剪定結果確認会	12	10	労働局経理指導	
	13	生活支援講習会（福祉）		14	しめ縄づくり講習会	
	20	入会説明会		17	会員親睦旅行	
	21	但丹ブロック会議		20	入会説明会	
	27	第1回安全委員会 パトロール		20	入会説明会	
8	2-4	兵シ協主催ハウスクリーニング講習	1	21	第6回理事会	
	20	入会説明会		31	剪定職群班会議	
	20	兵シ協主催 新任理事研修	2	2	草刈・草引職群班会議	
	23	第4回理事会		10	栗剪定講習会	
9	2	兵シ協主催 監事研修	3	18	入会説明会	
	3	基礎体力づくり研修会①		8	基礎体力づくり研修会④	
	17	入会説明会		9-11	伐木等特別教育受講（3名）	
	29	シルバーの日ボランティア清掃		17	網戸・障子張替講習会	
10	14	但丹ブロック理事長会	3	18	入会説明会	
	20	入会説明会		23	消防訓練	
					30	第7回理事会

2. 制度運用

昨年に続き、会費の600円減額と損害・傷害保険料会員負担停止と損害事故の最大5千円会員負担と職群班班長手当制度、及び会費の夫婦割引制度と10年表彰会員の就業留保割引を実施しました。

3. 新規入会会員の拡大と退会の抑制

8月に一般市民対象を対象とした兵庫県シルバー人材センター主催のハウスクリーニング講習実施と、3月に新聞チラシを配布しました。又、ツイッター配信の継続や新聞掲載などにより情報発信をおこないました。入会説明会では毎月の就業募集を使用した説明をおこない、入会に結び付けました。

しかし入会説明会参加者は昨年比49名減の57名、入会者も10名減の54名となり、一方退会者が21名増の58名となり、会員数は年度末で4名減の446名となりました。入会者減については情報発信の頻度と時期について対策が必要です。退会者の増加は、就業希望に十分答えられなかった事が原因と推測しています。

(1) 令和3年度 会員数の動向

(単位：人)

前年度末会員数	説明会参加者	入会者	退会者	今年度末会員数
450	57	54	58	446

(2) 年度別会員数の動向

(単位：人・歳)

年 度	会 員 数			会員の平均年齢
	男 性	女 性	合 計	
22年度	261	137	398	70.2
23年度	242	144	386	70.5
24年度	247	144	391	70.6
25年度	230	141	371	70.9
26年度	238	146	384	71.1
27年度	244	150	394	71.1
28年度	252	149	401	71.3
29年度	241	145	386	71.6
30年度	259	147	406	71.9
令和元年度	268	155	423	72.5
令和2年度	277	173	450	73.0
令和3年度	263	183	446	73.3

4、就業先の提供と就業会員の確保

- ①入会説明会で当年度の就業募集を使用して紹介するとともに、理事会で募集状況を報告して理事の協力を図りました。
- ②派遣での公共関係就業を拡大する為に丹波篠山市役所へ紹介活動をおこない、新たに新型コロナワクチン接種関連業務、学校給食センター業務、こども園の受付業務を受注しました。
- ③職群班の班長手当制度を継続し、毎月就業結果を各班長へ伝え、班活動活発化を進めました。又、前年に続き剪定と草引きの予約ハガキと、草刈も予約を一部実施し、計画的就業と予約外の依頼への対応が定着しました。

5、生活支援事業の推進

新型コロナ感染症の為に昨年は中止した、料理講習会を開催し、福祉に関する生活支援講習も実施しました。就業においては、よりきめ細かな対応を行いました。

6、会員の安全就業の徹底

- ①安全強化月間の7月27日に安全委員会を開催し、野中と井ノ上の剪定就業現場の安全パトロールを行いました。
- ②石飛が少ない刈刃の幹旋販売を継続しました。又、石飛防護ネットを草刈班へ支給し、手持ち式防護ネットやチェーンソー用防護衣の貸し出しを行いました。
- ③剪定班用ヘルメットを夏も快適な通気性が良いヘルメットへ交換しました。

<傷害事故・物損事故の年度別発生状況>

本年度は草刈就業で会員車両との接触事故他3件の傷害事故が発生しました。又、損害事故では草刈り機による石飛事故が2件発生しました。どちらも現場作業後に発見と連絡がありました。その内1件は作業実施数時間後にガラスが割れ、特殊な材質では有りうる事と他に原因が考えられない為、会員の草刈が原因と判断しました。

傷害事故・物損事故の年度別発生状況

(単位：件)

年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
傷害事故	9	0	1	3	6	5	2	2	3
物損事故	0	5	3	4	3	2	3	4	2
計	9	5	4	7	9	7	5	6	5

7, 適正な受託と就業の為の取り組み

- ①職員間で電話受付時の確認事項を共有し、新規依頼に対し、正しい受注可否判断と現場確認を必ず行いました。
- ②依頼に対し就業形態を詳しく調査し、関係資料や機関へ確認しました。

8, 講習会・研修会等

(1)講習会・研修会

講習会実施については、今後の事業運営改善や会員の技能と安全意識の向上等に繋げるため、次の講習や研修を実施いたしました。

講習会・研修会

令和3年		内容	
月	日	会議・事業名	備考・参加人数等
7	9	果樹剪定結果確認会	4名参加。前年講習結果を確認
7	13	生活支援講習会（福祉）	14名参加。福祉の現状
8	2	兵シ協主催ハウスクリーニング講習	市民・会員で14名参加。
9	3	基礎体力づくり 研修会①	17名参加。健康と体操と骨密度測定
11	24	剪定講習会	会員11、市民1名参加。雑木剪定
	26		会員10、市民1名参加。松剪定
	25	基礎体力づくり 研修会②	17名参加。家事支援講習会（料理）
	30	基礎体力づくり 研修会③	15名参加。史跡巡り
12	8	笑い文字講座 初級	7名参加。
	14	しめ縄づくり講習会	17名参加。
2	10	栗剪定講習会	会員18、市民5名参加
3	8	基礎体力づくり 研修会④	20名参加。転倒予防講習・体力測定
	17	網戸・障子張替講習会	5名参加。

9, 会員の相互扶助及び福利厚生事業

健康増進の為の事業として、新たに基礎体力づくり研修会を4回実施し、テーマに沿った研修を行いました。又、6月に雨で中止した親睦グラウンドゴルフを10月に31名の会員が参加して実施しました。又、恒例の親睦旅行はコロナ感染症対策の為に延期しましたが、感染が収まった12月に77名の会員が参加し城崎方面のバス旅行を実施しました。

又、同好会活動の「ささゆりシルバー絵画クラブ」と「銀（しろがね）俳句会」を月1回開催しましたが、開催予定日の多くをコロナ感染症対策の為に中止しました。

10、社会貢献活動に関する事業

今年度も、昨年と同様に従来から1週早めて9月29日に「城跡美化作業」を実施しました。昨年度より9名増えた会員91名が参加し、篠山城跡の草刈・清掃ボランティアを実施しました。本年度も事前周知と、参加粗品や草刈り機燃料準備などをおこないました。本年は、観光客が多く利用する城跡北側の美化に努め、より効果を出すことができました。

又、剪定講習を兼ねた剪定ボランティアを、11月24日に今田支所の雑木と26日に丹波杜氏酒造記念館の松を実施しました。それぞれ、会員11名に市民1名と会員10名に市民1名が参加し、社会貢献として完結することが出来ました。

11、30周年記念事業

平成3年4月に当センター前身の多紀郡広域シルバー人材センターが設立され、令和3年4月で設立30周年を迎えました。本年度はこれを記念し、30年間の歩みや事業の状況と就業先と会員の声などを掲載した記念誌を発行しました。しかし、併せて計画した記念式典開催は、新型コロナ感染の拡大により中止としました。

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
	現金	手元保管	運転資金として	32,505	
	預金	普通預金			
		丹波ささやま農協 篠山支店	運転資金として	23,263,863	
		丹波ささやま農協 丹南支店	運転資金として	1,924,874	
	未収金	中兵庫信用金庫 篠山支店	運転資金として	146,587	
		丹波篠山市他139件	シルバー人材センター事業契約金	7,564,723	
		立替金	草刈刃他	シルバー人材センター事業に使用している	73,293
前払金	ゆうちょBiz利用料	シルバー人材センター事業に使用している	1,100		
流動資産合計				33,006,945	
(固定資産)					
特定資産	配分金支払準備 積立資産	普通貯金	配分金の支払いをするために管理	11,000,000	
		丹波ささやま農協 篠山支店	されている預金		
	施設等整備資金 積立資産	定期貯金	シルバー人材センター事業の作業所等修理	4,000,000	
		丹波ささやま農協 篠山支店	設備資金として使用している		
	その他 固定資産	建物	倉庫 丹波篠山市今田町今田新田	シルバー人材センター事業に使用している	1
		建物附属設備	かしの木やかた手洗い場・防犯用間仕切り	シルバー人材センター事業に使用している	545,310
		車両運搬具	軽四トラック2台・軽自動車1台・普通自動車1台	シルバー人材センター事業に使用している	2,636,868
什器備品		紙折り機等	シルバー人材センター事業に使用している	688,354	
預託金	自動車リサイクル料金	シルバー人材センター事業に使用している	29,410		
固定資産合計				18,899,943	
資産合計				51,906,888	
(流動負債)					
	未払金	配分金 224名	シルバー人材センター事業に供する 配分金の未払い金額	7,003,590	
		職員給料手当	職員給料手当の未払い金額	8,448	
		職員社会保険料等	職員社会保険料等の未払い金額	206,974	
			法人管理に要する社会保険料の未払い金額	11,535	
		退職給付費用	職員退職給付費用の未払い金額	36,558	
			法人管理に要する職員退職給付費用の未払い金額	2,052	
		光熱水料	シルバー人材センター事業における光熱水費の未払い金額	424	
		業者材料費	シルバー人材センター事業における材料費の未払い金額	52,950	
		委託費等	シルバー人材センター事業における委託費等の未払い金額	159,011	
		租税公課	シルバー人材センター事業の消費税未払い額	261,100	
		預り金	職員社会保険料等	職員からの社会保険料等預り金	64,611
			職員所得税等	職員からの源泉所得税等預り金	74,390
			役員源泉税	役員からの源泉所得税預り金	4,542
		発注者	発注者からの預り金	7,113	
流動負債合計				7,893,298	
負債合計				7,893,298	
正味財産				44,013,590	

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	32,505	31,745	760
普通預金	25,335,324	23,167,869	2,167,455
未収金	7,564,723	7,881,499	△ 316,776
立替金	73,293	114,263	△ 40,970
前払金	1,100	0	1,100
流動資産合計	33,006,945	31,195,376	1,811,569
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
施設等整備資金積立資産	4,000,000	4,000,000	0
配分金支払準備積立資産	11,000,000	11,000,000	0
30周年記念事業積立資産	0	1,980,200	△ 1,980,200
車両運搬具購入積立資産	0	0	0
特定資産合計	15,000,000	16,980,200	△ 1,980,200
(2) その他固定資産			
建物	1	1	0
車両運搬具	2,636,868	3,845,440	△ 1,208,572
什器備品	688,354	863,103	△ 174,749
建物附属設備	545,310	678,690	△ 133,380
預託金	29,410	29,410	0
その他の固定資産合計	3,899,943	5,416,644	△ 1,516,701
固定資産合計	18,899,943	22,396,844	△ 3,496,901
資 産 合 計	51,906,888	53,592,220	△ 1,685,332
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,742,642	8,108,697	△ 366,055
預り金	150,656	154,387	△ 3,731
流動負債合計	7,893,298	8,263,084	△ 369,786
負債合計	7,893,298	8,263,084	△ 369,786
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	44,013,590	45,329,136	△ 1,315,546
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(15,000,000)	(16,980,200)	(△1,980,200)
正味財産合計	44,013,590	45,329,136	△ 1,315,546
負債及び正味財産合計	51,906,888	53,592,220	△ 1,685,332

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	114,868,931	113,626,828	1,242,103
受取配分金	103,468,906	101,211,187	2,257,719
受取材料費等	2,859,127	2,698,105	161,022
受取事務費	8,540,898	9,717,536	△ 1,176,638
労働者派遣事業等受託収益	5,597,900	5,908,100	△ 310,200
労働者派遣事業等受託収益	5,597,900	5,908,100	△ 310,200
受取会費	952,600	955,000	△ 2,400
正会員受取会費	952,600	955,000	△ 2,400
受取補助金等	26,450,000	25,745,000	705,000
受取連合交付金	12,810,000	12,505,000	305,000
受取市(区)町村補助金	13,240,000	13,240,000	0
受取県助成金	400,000	0	400,000
受取負担金	231,000	0	231,000
受取負担金	231,000	0	231,000
特定資産運用益	196	809	△ 613
特定資産受取利息	196	809	△ 613
雑収益	77,008	63,969	13,039
受取利息	180	167	13
雑収益	76,828	63,802	13,026
経常収益計	148,177,635	146,299,706	1,877,929
(2) 経常費用			
事業費	145,813,434	140,333,079	5,480,355
支払配分金	103,468,906	101,211,187	2,257,719
支払材料費等	2,874,959	2,603,668	271,291
給料手当	20,394,761	19,965,360	429,401
法定福利費	3,276,033	3,394,570	△ 118,537
退職給付費用	2,233,346	1,992,206	241,140
福利厚生費	131,989	77,178	54,811
会議費	9,675	8,554	1,121
旅費交通費	19,300	3,200	16,100
通信運搬費	1,193,150	1,194,757	△ 1,607
減価償却費	1,516,701	1,045,363	471,338
什器備品費	290,734	423,211	△ 132,477
消耗品費	1,955,511	1,430,520	524,991
修繕費	93,966	135,984	△ 42,018
印刷製本費	1,576,850	459,795	1,117,055
光熱水料費	44,245	27,111	17,134
賃借料	1,702,478	1,448,064	254,414
保険料	1,563,800	1,605,007	△ 41,207
諸謝金	134,000	83,200	50,800
租税公課	306,400	498,350	△ 191,950
支払負担金	454,200	0	454,200
委託費	2,321,292	2,452,201	△ 130,909
教材費	118,608	136,340	△ 17,732
支払手数料	54,374	48,815	5,559
雑費	78,156	88,438	△ 10,282

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	3,679,747	3,604,435	75,312
役員報酬	432,000	386,500	45,500
給料手当	1,146,840	1,127,490	19,350
法定福利費	183,351	193,636	△ 10,285
退職給付費用	120,624	108,234	12,390
福利厚生費	1,800	1,800	0
会議費	13,890	6,676	7,214
役員等旅費交通費	159,569	171,474	△ 11,905
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	46,082	55,505	△ 9,423
什器備品費	0	0	0
消耗品費	106,336	111,660	△ 5,324
修繕費	0	0	0
印刷製本費	297,552	292,142	5,410
賃借料	61,900	83,100	△ 21,200
保険料	219,450	219,450	0
支払負担金	260,250	248,000	12,250
委託費	604,793	577,872	26,921
支払手数料	3,630	6,050	△ 2,420
雑費	21,680	14,846	6,834
経常費用計	149,493,181	143,937,514	5,555,667
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,315,546	2,362,192	△ 3,677,738
当期経常増減額	△ 1,315,546	2,362,192	△ 3,677,738
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	244,638	△ 244,638
車両運搬具売却益	0	244,638	△ 244,638
経常外収益計	0	244,638	△ 244,638
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	244,638	△ 244,638
当期一般正味財産増減額	△ 1,315,546	2,606,830	△ 3,922,376
一般正味財産期首残高	45,329,136	42,722,306	2,606,830
一般正味財産期末残高	44,013,590	45,329,136	△ 1,315,546
Ⅱ 正味財産期末残高	44,013,590	45,329,136	△ 1,315,546

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借 入 先	金 額		使 途	
公1					

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は 取得資金の使途	
公1					

令和4年度事業計画

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年度も当センターは、丹波篠山市の補助金及び国の運営補助及び高齢者活用・現役世代雇用(サポート事業)を活用して事業展開を図ります。なお、公益社団法人として求められる収支相償を満たす形で、予算立てを行う。

1, 事業内容

令和3年度と同等規模にて実施。配分金事務費率を配分金の10%とする。

2, 令和4年度制度運用項目

<会員>

- ・会費の減額を継続し、2400円/年間と夫婦会員半額と長期会員割引を行う。
- ・損害及び傷害保険料負担ゼロと損害事故会員負担金最大5000円を継続する。
- ・理事・会員が主体的に企画・参加する場と行事を設け、会員主体の運営へ変えてゆく。
- ・退会を抑制する為、就業目的以外に会員がメリットと感じる事業を検討・実施する。

<理事会・職員>

- ・先進地他シルバーへ研修訪問・見学を実施し、今後の運営へ生かす。

<事務局>

- ・事務局職員体制の運用を更に改善する。(受注、指示、請求、集金業務)

3, 重点活動

(1)新規入会会員の拡大と退会の抑制

- 毎月20日に加え臨時もしくは追加入会説明会を実施し、入会機会を増やす。
- 入会案内チラシや公共施設へポスター設置をおこなう。
- 新規入会の勧誘を会員へ働きかける為の仕組みを開始する。
- 未入会者や長期未就業の会員へ声掛けをおこなう事で会員増と退会抑制を図る。
- 企業(就業先やガイドブック等)への案内実施により就業開拓も兼ねる。

(2)就業先提供と就業会員確保

- 新規就業機会の確保
 - ・公共就業の拡大へ取り組む。
 - ・市との協定に基づく空き家・空き地サービス開始と拡大
- 就業情報の提供
 - ・事務局だよりや電話に加え、新たな情報提供手法へ取り組む。
 - ・就業意向調査や過去の就業状況を活用し、広く就業情報を提供し就業につなげる。
 - ・職群班班長と密接に連携し、間違いやクレームを防止する。

○職群班体制と受注能力の調整

- ・剪定と草引き予約受注と予約外受注のきめ細かな対応により受注にこたえる。

○先進地視察から学んだ独自事業の検討

(3)生活支援事業の推進

- 家事支援会員の増強と就業開拓を進める

(4)会員の安全の徹底

○新型コロナ感染防止の取り組み

- ・感染防止を最優先とした事業の実施と対策の実行
- ・就業現場での感染防止活動をおこなう

○ 就業事故ゼロに向けた取り組み

- ・安全、適正就業推進月間(7月・11月)に安全委員会活動を実施する。
- ・就業時における基本的安全対策を徹底(安全・適正就業基準)する。
- ・受注決定前の現場調査を徹底する。
- ・会員の意識向上を図る為に会員啓発物を作成する。
- ・ヘルメットやチェンソー防護衣や草刈り防護ネットなど防護用具普及を図る。

○ 交通安全の徹底

- ・運転免許や自動車等任意保険加入情報調査を継続整理し、安心な運転を推進する。

(5) 適正な受託と就業の為の取り組み

- ・長年就業是正を進める。
- ・新料金体系・契約方式の調査・検証をおこなう。

(6) 広報活動や会員間情報共有をおこなう

- 新聞や市広報ヘンター活動の記事掲載を働きかける。
- 市民センターまつり等の行事へ参加する。
- 事務所前に会員間情報共有やセンター活動掲示の場所を設置する。
- 情報共有化ツールの調査・導入を図る。

4, 講習会・研修会実施について

- 生活支援講習(料理講習会)と家事支援講習会
- 果樹剪定講習会
- 網戸・障子張替講習会
- 草刈り講習会
- 救命講習
- 兵庫県シルバー人材センター協会主催講習の実施
- 雑木・垣根などの雑木剪定講習会と松の剪定講習会

5, 会員の交流と健康増進のための事業について

- 同好会活動の活発化
- グランドゴルフ交流会の実施
- 交流ハイキングの実施(市内史跡めぐりなど)
- より多くの会員が参加する会員親睦旅行を企画する。
- しめ縄づくり講習会
- 文化講座
- 健康作り講習会の実施

6, 社会貢献活動について

- 今田支所周辺雑木剪定及び市施設周辺の松剪定作業
- 篠山城跡周辺草刈・草引き奉仕作業(より多くの会員参加を求める。)
- 市の気候非常事態宣言への協力と広報

令和4年度収支予算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	令和4年度予算	令和3年度補正2後	差額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	123,800	120,000	3,800	
受取配分金	110,000	108,519	1,481	
受取材料費	2,800	2,800	0	
受取事務費	11,000	8,681	2,319	事務比率改定
労働者派遣事業収益	5,973	6,230	△ 257	
労働者派遣事業収益	5,973	6,230	△ 257	過年度分減
受取会費	1,000	1,022	△ 22	
正会員受取会費	1,000	1,022	△ 22	
受取補助金等	26,158	26,450	△ 292	
受取連合交付金	12,918	12,810	108	
受取市補助金	13,240	13,240	0	
受取市助成金	0	0	0	
受取県助成金	0	400	△ 400	親睦旅行補実施無
受取負担金	400	231	169	
受取負担金	400	231	169	親睦旅行個人負担
特定資産運用益	1	2	△ 1	
特定資産受取利息	1	2	△ 1	
雑収益	31	12	19	
受取利息	1	1	0	
雑収益	30	11	19	
経常収益計	157,363	153,947	3,416	
(2) 経常費用				
事業費	152,860	152,835	25	
支払配分金	110,000	108,519	1,481	
支払材料費	2,800	2,800	0	
給料手当	21,225	20,650	575	手当改定、昇給
法定福利費	3,305	3,310	△ 5	
退職給付費用	2,264	2,240	24	昇給
福利厚生費	168	186	△ 18	
会議費	76	74	2	
旅費交通費	78	130	△ 52	
通信運搬費	1,346	1,260	86	
減価償却費	1,517	1,517	0	
什器備品費	111	323	△ 212	整理棚、紹介ビデオ完
消耗品費	1,380	2,135	△ 755	30周年記念品終了
修繕料	233	110	123	車検費用
印刷製本費	378	1,583	△ 1,205	記念誌、ハンドブック作成完
光熱水料費	43	46	△ 3	
賃借料	1,958	2,037	△ 79	
保険料	1,561	1,564	△ 3	
諸謝金	234	134	100	通常事業復帰
租税公課	481	621	△ 140	
支払負担金	404	459	△ 55	
委託費	2,658	2,471	187	事務所PCエージェンシステム化
教材費	155	165	△ 10	
支払手数料	53	69	△ 16	
貸倒損失	0	0	0	
雑費	432	432	0	
管理費	4,503	3,818	685	
役員報酬	435	432	3	通常事業復帰
給料手当	1,193	1,147	46	
法定福利費	187	186	1	
退職給付費用	124	121	3	
福利厚生費	32	32	0	

令和4年度収支予算書
(令和4年4月1日～令和5年3月31日まで)

科 目	令和4年度予算	令和3年度補正2後	差額	備考
会議費	18	18	0	
役員等旅費交通費	427	162	265	通常事業復帰
旅費交通費	0	15	△ 15	
通信運搬費	115	67	48	通常事業復帰
什器備品	0	0	0	
消耗品費	144	124	20	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	298	298	0	
賃借料	348	63	285	通常事業復帰
保険料	242	220	22	
支払負担金	263	261	2	
委託費	612	607	5	
支払手数料	6	6	0	
雑費	59	59	0	
経常費用計	157,363	156,653	710	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 2,706	2,706	
当期経常増減額	0	△ 2,706	2,706	
2. 経常外増減の部				(単位：千円)
科 目	令和4年度予算	令和3年度補正2後	差額	備考
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△ 2,706	2,706	
一般正味財産期首残高	42,623	45,329	△ 2,706	
一般正味財産期末残高	42,623	42,623	0	
Ⅱ 正味財産期末残高	42,623	42,623	0	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：千円)

科 目	令和4年度予算	令和3年度補正2後	差額	備考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
固定資産売却収入	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取り崩収入	0	1,980	△ 1,980	
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0	
車両運搬具購入資金積立資産	0	0	0	
30周年記念事業積立試算取崩	0	1,980	△ 1,980	
投資活動収入計	0	1,980	△ 1,980	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	1,579	△ 1,579	
30周年記念事業積立支出	0	1,579	△ 1,579	
財政運営資金資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	1,579	△ 1,579	
投資活動収支差額	0	401	△ 401	

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り
予算額を超えて執行することができる。